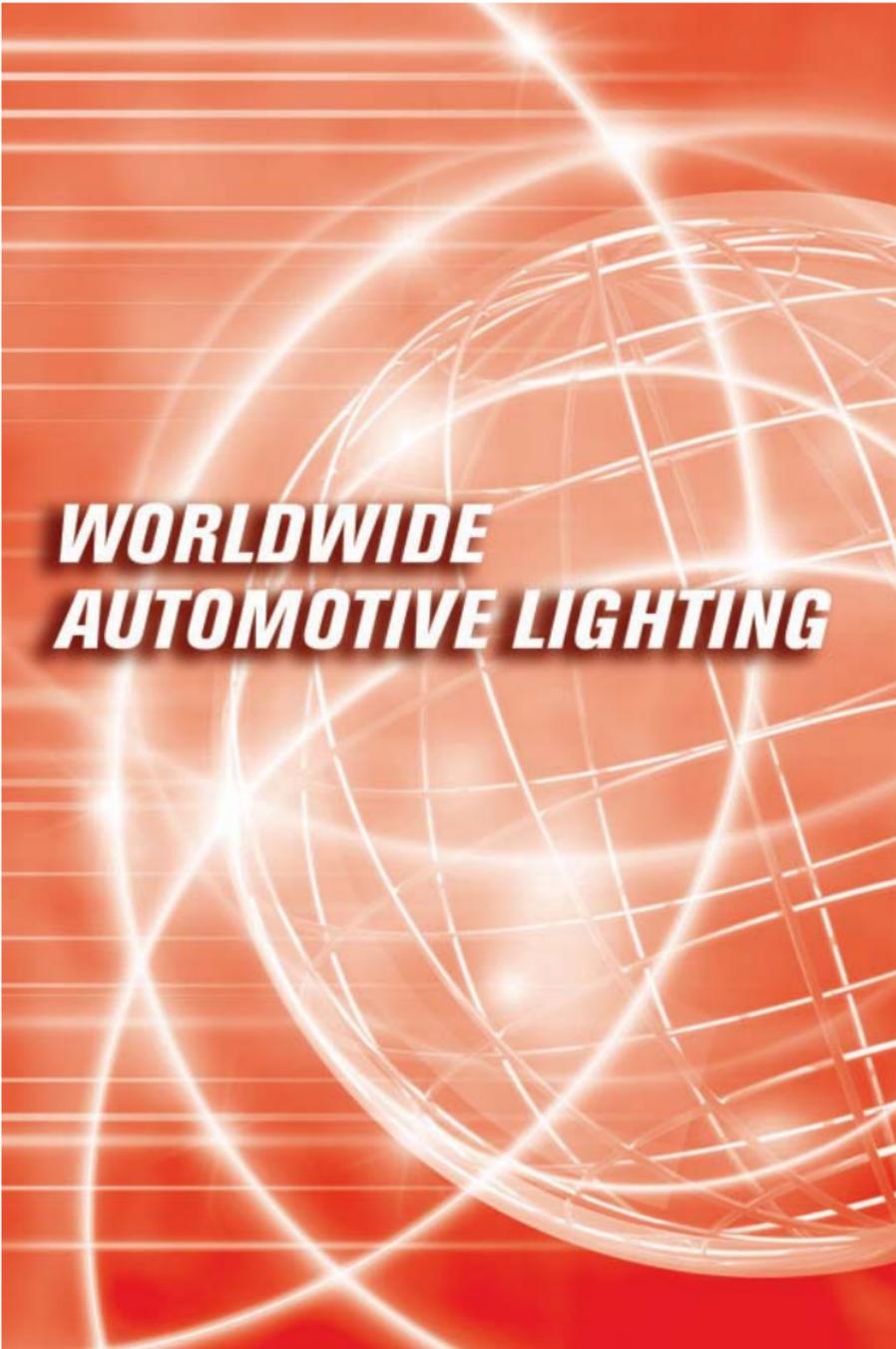


第 108 期

報 告 書

(平成19年4月1日から平成20年3月31日まで)



**WORLDWIDE
AUTOMOTIVE LIGHTING**

安全を光に託して



株式會社 小系製作所

株主の皆さまには、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。皆さまには日頃より格別のご支援ご愛顧を賜り心より感謝申し上げます。

ここに、当社第108期の営業概況等をご報告申し上げます。

当期における自動車産業は、国内につきましては、内需が減少したものの、欧州・アジア・中近東等への輸出向けが増えたことから、生産台数は前期に対し増加いたしました。また海外におきましては、北米等が減少傾向のなか、中国・タイなどアジア地域で生産が拡大しており、世界の自動車生産台数は、増加基調で推移いたしました。

このような状況のもと、当社グループは、中長期的な自動車照明器の売上拡大に向け、製品開発力の強化、生産能力の増強、及び積極的な受注活動を展開してまいりました。

当社は、昨年5月にLEDヘッドランプの実用化に世界で初めて成功いたしました。高出力白色LEDを採用、独自の光学制御システムにより世界トップクラスの明るさを実現しています。

新生産拠点としては、昨年7月米国のノース・アメリカン・ライティングの第4工場(アラバマ州)、9月にはインドのインディア・ジャパン・ライティングの第2工場(ハリアナ州)が、それぞれ生産を開始いたしました。また、小糸九州株式会社の第2工場建設に着手、2008年9月稼働を目指しております。

当期における連結売上高は、国内が自動車生産台数増、新製品拡販により増収、海外では主力の自動車照明関連事業が好調に推移したことから、前期比4.0%増の4,706億円となり、過去最高を更新いたしました。

事業の種類別セグメントの状況は、以下のとおりであります。

〔自動車照明関連事業〕

国内は、LEDヘッドランプの市場投入に加え、ディスチャージヘッドランプ、AFS(配光可変型ヘッドランプ)、LEDリアコンビネーションランプ等の新車装着率が一層高まり、収益に貢献いたしました。海外では中国・タイ等新興国における自動車生産台数が増加するなか、新規受注と新製品拡販に努めた結果、売上高は前期比2.1%増の3,918億円となりました。

〔自動車照明以外・電気機器関連事業〕

新型新幹線向けをはじめとする鉄道車両用機器の売上増に加え、道路情報システム機器等の売上が順調に推移したことから、売上高は前期比12.8%増の429億円となりました。

〔その他事業〕

新型新幹線用シート的大幅受注増などシート部門の売上増加、及び自動車用ヘッドランプクリーナ等が増加したことから、売上高は前期比16.6%増の358億円となりました。

利益

国内外で自動車照明器の価格競争が激しさを増すなか、グループ各社を含め品質改善活動、原価低減諸施策を強力に推進するなど合理化に努めるとともに、小糸九州、広州小糸など新拠点でのスムーズな新製品立ち上げ等々により、営業利益は前期比35.8%増の289億円となりました。経常利益は、期後半の円高に伴い為替差損が発生したものの、前期比23.6%増の303億円を計上、当期純利益におきましても、前期比16.5%増の155億円となりました。これにより売上高・当期純利益は6期連続の増収増益、過去最高業績を達成いたしました。



当期末における1株当たり株主配当金は、業績の大幅な向上が図られたことから、前期比1円増配の12円にて実施させて頂きました。これにより、中間配当金を含めました当期の年間配当金は、前期比1円増の23円となり、6期連続の増配となりました。

今後とも株主皆さまのご期待にお応えすべく、さらなる収益向上に努めて参りたく存じます。

今後の見通し

国内外経済は、米国サブプライムローン問題に端を発する金融不安、為替・株価の動向、原油・素材価格の動向に加え、米国・欧州等の景気鈍化など懸念材料も多く、当社を取り巻く経営環境は、不透明かつ予断を許さない状況にあります。

当社グループは、世界4極での開発・生産体制を有するグローバルサプライヤーとして、受注活動の強化、生産能力増強、相互供給・相互補完に加え、原価低減諸施策のさらなる展開を図り、業績向上に取り組んで参る所存であります。

2009年(平成21年)3月期の連結業績につきましては、売上高が、新規車種の受注拡大、新製品拡販などにより、4,746億円と前期比増収を計画、利益におきましては、単独業績、及び国内外関係会社収益の改善等々を見込むものの、小糸九州の第2工場稼働による固定費負担増や不透明な為替動向等マイナス要因があり、営業利益・経常利益・当期純利益ともに横這いの見通しであります。

株主の皆さまにおかれましては、何卒変わらぬご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2008年(平成20年)6月

取締役社長

大嶽昌宏

連結財務ハイライト

(単位:百万円)

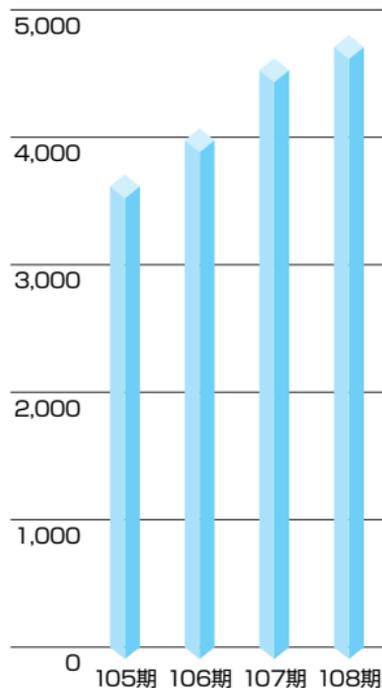
期別 区分	第105期 平成16/4~17/3	第106期 平成17/4~18/3	第107期 平成18/4~19/3	第108期 平成19/4~20/3
売上高	361,477	397,509	452,520	470,648
営業利益	17,962	22,262	21,328	28,959
経常利益	20,046	25,640	24,600	30,397
当期純利益	9,093	12,731	13,374	15,581
1株当たり当期純利益(円)	55.62	79.39	83.23	96.95
総資産	318,739	366,254	385,300	388,585
純資産	119,278	139,849	180,434	184,348

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

業績の推移

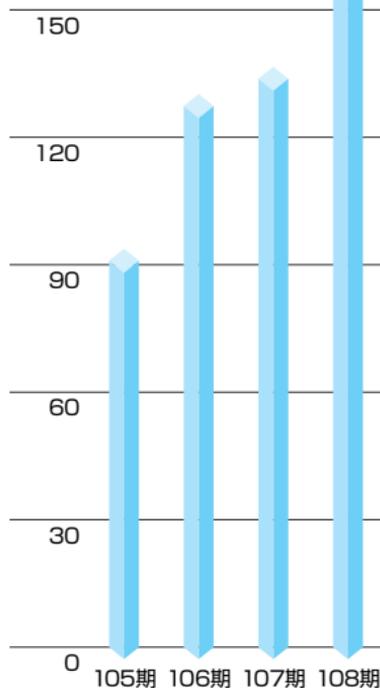
売上高

(単位:億円)



当期純利益

(単位:億円)



連結貸借対照表

(平成20年3月31日現在)

(単位:百万円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
流 動 資 産	178,494	流 動 負 債	151,681
現金及び預金	11,609	支払手形及び買掛金	78,378
受取手形及び売掛金	95,951	短期借入金	33,846
有価証券	13,107	未払費用	17,948
たな卸資産	39,810	未払法人税等	5,101
繰延税金資産	6,365	賞与引当金	4,865
その他の流動資産	12,587	役員賞与引当金	397
貸倒引当金	△936	製品保証引当金	1,400
		その他の流動負債	9,745
固 定 資 産	210,090	固 定 負 債	52,554
有 形 固 定 資 産	101,677	長期借入金	23,513
建物及び構築物	34,096	退職給付引当金	26,549
機械装置及び運搬具	36,598	役員退職慰労引当金	1,543
工具器具及び備品	13,180	その他の固定負債	948
土地	12,591		
建設仮勘定	5,211	負 債 合 計	204,236
無 形 固 定 資 産	972	純 資 産 の 部	
投 資 そ の 他 の 資 産	107,440	株 主 資 本	142,297
投資有価証券	98,921	資本金	14,270
長期貸付金	598	資本剰余金	17,107
繰延税金資産	3,502	利益剰余金	110,980
その他	4,644	自己株式	△61
貸倒引当金	△227	評 価 ・ 換 算 差 額 等	9,415
		その他有価証券評価差額金	10,292
		為替換算調整勘定	△876
		少 数 株 主 持 分	32,635
資 産 合 計	388,585	純 資 産 合 計	184,348
		負 債 、 純 資 産 合 計	388,585

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結損益計算書

(平成19年4月1日から平成20年3月31日まで)

(単位:百万円)

経常損益の部	
営業損益	470,648
売上高	404,414
売上原価	66,234
売上総利益	37,274
販売費及び一般管理費	
営業利益	28,959
営業外損益	
営業外収益	6,163
受取利息及び配当金	2,249
持分法による投資利益	8
その他の営業外収益	3,906
営業外費用	4,725
支払利息及び割引料	1,399
その他の営業外費用	3,325
経常利益	30,397
特別損益の部	
特別利益	47
特別損失	347
税金等調整前当期純利益	30,097
法人税、住民税及び事業税	11,302
法人税等調整額	375
計	11,678
少数株主損益	△2,837
当期純利益	15,581

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結株主資本等変動計算書

(平成19年4月1日から平成20年3月31日まで)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成19年3月31日残高	14,270	17,107	99,299	△54	130,624
連結会計年度中の変動額					
剰余金の配当	-	-	△3,535	-	△3,535
当期純利益	-	-	15,581	-	15,581
自己株式の取得	-	-	0	△7	△6
連結子会社の増加に伴う変動額	-	-	△365	-	△365
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額(純額)	-	-	-	-	-
連結会計年度中の変動額合計	-	-	11,680	△7	11,673
平成20年3月31日残高	14,270	17,107	110,980	△61	142,297

(単位:百万円)

	評価・換算差額等			少数株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	評価・換算差額等合計		
平成19年3月31日残高	17,731	1,196	18,928	30,881	180,434
連結会計年度中の変動額					
剰余金の配当	-	-	-	-	△3,535
当期純利益	-	-	-	-	15,581
自己株式の取得	-	-	-	-	△6
連結子会社の増加に伴う変動額	-	-	-	-	△365
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額(純額)	△7,439	△2,072	△9,512	1,753	△7,758
連結会計年度中の変動額合計	△7,439	△2,072	△9,512	1,753	3,914
平成20年3月31日残高	10,292	△876	9,415	32,635	184,348

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

(平成19年4月1日から平成20年3月31日まで)

(単位:百万円)

科 目	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー	40,522
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 42,591
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,019
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 199
現金及び現金同等物の増減額	△ 3,287
現金及び現金同等物の期首残高	19,996
現金及び現金同等物の期末残高	16,709

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

事業別の状況

自動車照明関連事業



自動車照明以外・電気機器関連事業



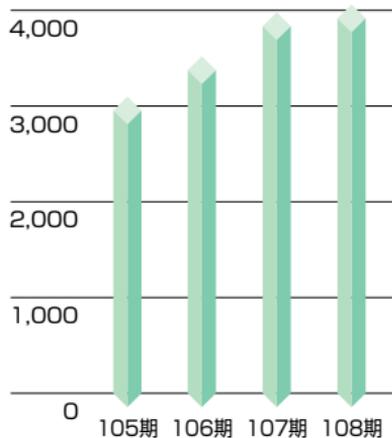
その他事業



売上高の推移

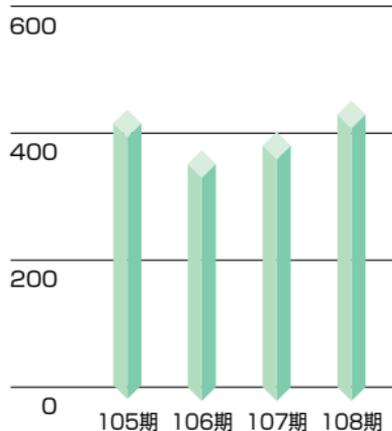
主要製品・業務一覧

(単位:億円)



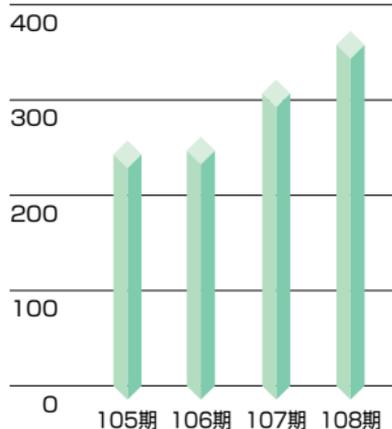
- LEDヘッドランプ
- ディスチャージヘッドランプ
- 前照灯並びに補助灯
- 標識灯
- ハイマウントストップランプ
- ハロゲン電球
- その他各種小型電球
- その他灯具等

(単位:億円)



- 鉄道車両用制御機器
- 道路交通信号
- 交通管制システム
- 道路・トンネル照明
- 施設照明
- 住設機器等

(単位:億円)



- 航空機部品・電子部品
- 航空機・鉄道車両用シート
- 環境調節装置
- 輸送業務
- 金融・保険業務等

榛原工場 開設30周年

榛原工場は、標識灯専門工場として1977年8月に開設され、昨年、30周年を迎えました。

1980年代後半から受注が増加、1993年には第3工場を稼働させるなど生産規模を拡大し、現在では月産120万個を誇る当社の標識灯主力工場に成長いたしました。

近年、標識灯は大型化、レンズの素通し化とともに、光源もLED化するなど製品仕様が大きく変化するなか、榛原工場においては、最新設備の導入、クリーンルーム化を図るなど、高品質・高性能なランプを生産しています。

今後とも徹底したコスト削減、品質・生産効率の追求を図り、お客さまのニーズに対応した製品・サービスを提供して参ります。



LEDリアコンビネーションランプ

自動車技術会「技術開発賞」受賞

当社は、2007年5月、世界で初めてLEDヘッドランプを実用化、トヨタ自動車株式会社のレクサスLS600hに採用されました。

LEDヘッドランプは、独自の光学制御システムと最適点灯システムにより、世界トップクラスの明るさと瞬時点灯を実現しています。加えて長寿命、省エネ、省スペースなど、地球環境にもやさしいランプとして、今後の採用拡大が期待されています。

このLEDヘッドランプは、新規性、安全性の点で高く評価され、社団法人自動車技術会の第58回自動車技術会賞において「技術開発賞」を受賞いたしました。

自動車ランプのリーディングカンパニーとして、開発力・技術力を国内外にアピールすることができました。



財務ハイライト(単独)

(単位:百万円)

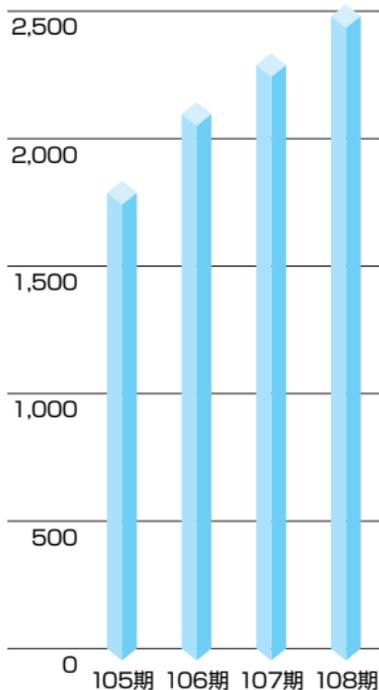
期別 区分	第105期 平成16/4~17/3	第106期 平成17/4~18/3	第107期 平成18/4~19/3	第108期 平成19/4~20/3
売上高	178,689	209,502	228,723	247,896
営業利益	8,920	12,563	11,699	15,026
経常利益	13,112	18,554	18,150	21,232
当期純利益	7,368	11,209	12,014	12,866
1株当たり当期純利益(円)	44.81	69.88	74.76	80.06
総資産	172,291	205,510	215,689	221,105
純資産	103,477	120,414	128,033	130,289

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

業績の推移

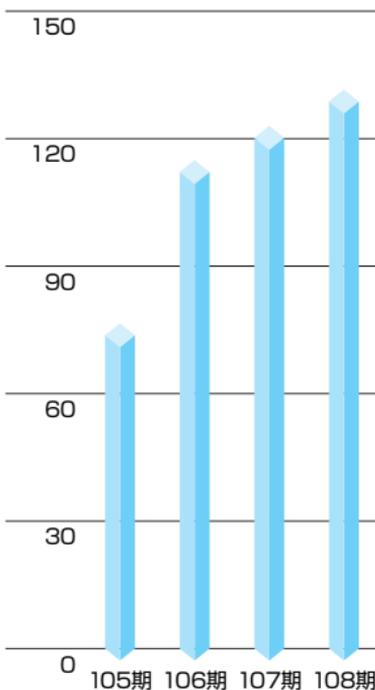
売上高

(単位:億円)



当期純利益

(単位:億円)



貸借対照表(単独)

(平成20年3月31日現在)

(単位:百万円)

資産の部		負債の部	
流動資産	77,022	流動負債	71,123
現金及び預金	1,743	買掛金	47,748
受取手形	476	未払金	2,508
売掛金	51,285	未払費用	10,177
有価証券	6,090	賞与引当金	3,522
製品・半製品	5,011	役員賞与引当金	367
仕掛品	1,001	製品保証引当金	1,400
原材料・貯蔵品	3,409	未払法人税等	4,694
未収入金	4,224	その他の流動負債	705
繰延税金資産	3,197	固定負債	19,692
その他の流動資産	693	退職給付引当金	16,993
貸倒引当金	△113	役員退職慰労引当金	1,196
固定資産	144,083	海外投資等損失引当金	1,500
有形固定資産	32,182	その他の固定負債	2
建物	12,637	負債合計	90,815
構築物	984	純資産の部	
機械装置	5,572	株主資本	120,280
車両運搬具	223	資本金	14,270
工具器具備品	5,062	資本剰余金	17,107
土地	6,429	資本準備金	17,107
建設仮勘定	1,272	利益剰余金	88,963
無形固定資産	128	利益準備金	3,567
投資その他の資産	111,771	その他利益剰余金	
投資有価証券	60,856	買換資産圧縮積立金	826
関係会社株式	36,415	別途積立金	70,000
関係会社出資金	11,509	繰越利益剰余金	14,569
繰延税金資産	2,030	自己株式	△61
その他	1,157	評価・換算差額等	10,008
貸倒引当金	△197	その他有価証券評価差額金	10,008
資産合計	221,105	純資産合計	130,289
		負債、純資産合計	221,105

(注) 1.関係会社に対する短期金銭債権 21,911百万円
 2.関係会社に対する短期金銭債務 10,717百万円
 3.有形固定資産の減価償却累計額 98,735百万円
 4.保証債務 28,176百万円
 5.記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

損益計算書(単独)

(平成19年4月1日から平成20年3月31日まで)

(単位:百万円)

経常損益の部	
営業損益	
売上高	247,896
売上原価	213,968
売上総利益	33,927
販売費及び一般管理費	18,901
営業利益	15,026
営業外損益	
営業外収益	6,284
受取利息及び配当金	3,205
その他の営業外収益	3,079
営業外費用	78
経常利益	21,232
特別損益の部	
特別利益	-
特別損失	209
税引前当期純利益	21,023
法人税、住民税及び事業税	8,314
法人税等調整額	△157
計	8,156
当期純利益	12,866

- (注) 1. 関係会社に対する売上高 128,785百万円
 2. 関係会社よりの仕入高 88,243百万円
 3. 1株当たり当期純利益 80円06銭
 4. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

株主資本等変動計算書

(平成19年4月1日から平成20年3月31日まで)

(単位:百万円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金		利益剰余金				
		資本準備金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金			利益剰余金合計
					買換資産圧縮積立金	別途積立金	繰越利益剰余金	
平成19年3月31日残高	14,270	17,107	17,107	3,567	847	62,000	13,217	79,632
当期中の変動額								
買換資産圧縮積立金の取崩	-	-	-	-	△20	-	20	-
別途積立金の積立	-	-	-	-	-	8,000	△8,000	-
剰余金の配当	-	-	-	-	-	-	△3,535	△3,535
当期純利益	-	-	-	-	-	-	12,866	12,866
自己株式の取得	-	-	-	-	-	-	0	0
株主資本以外の項目の当期中の変動額(純額)	-	-	-	-	-	-	-	-
当期中の変動額合計	-	-	-	-	△20	8,000	1,351	9,331
平成20年3月31日残高	14,270	17,107	17,107	3,567	826	70,000	14,569	88,963

(単位:百万円)

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
平成19年3月31日残高	△54	110,957	17,076	17,076	128,033
当期中の変動額					
買換資産圧縮積立金の取崩	-	-	-	-	-
別途積立金の積立	-	-	-	-	-
剰余金の配当	-	△3,535	-	-	△3,535
当期純利益	-	12,866	-	-	12,866
自己株式の取得	△7	△6	-	-	△6
株主資本以外の項目の当期中の変動額(純額)	-	-	△7,067	△7,067	△7,067
当期中の変動額合計	△7	9,323	△7,067	△7,067	2,255
平成20年3月31日残高	△61	120,280	10,008	10,008	130,289

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

地 位	氏 名
代表取締役会長	大 嶽 隆 司
代表取締役社長	大 嶽 昌 宏
代表取締役副社長	後 藤 周 一
専務取締役	小石原 宏
専務取締役	山 室 瑞 夫
専務取締役	菊 地 光 雄
専務取締役	鈴 木 俊 治
常務取締役	佐 野 伊三夫
常務取締役	小 川 喜 久
常務取締役	横 矢 雄 二
常務取締役	川 口 洋 平
常務取締役	三 原 弘 志
常務取締役	榊 原 公 一
常務取締役	植 木 和 雄
取締役相談役	加 藤 順 介
取 締 役	鹿 島 幾三郎
取 締 役	長 倉 公 憲
取 締 役	有 馬 健 司
取 締 役	加 藤 充 明
取 締 役	豊 田 淳
取 締 役	瀧 川 修 己
取 締 役	山 梨 隆 夫
取 締 役	内 山 正 巳
取 締 役	井 上 敦
常 勤 監 査 役	中 川 豊 文
常 勤 監 査 役	長 澤 亮
監 査 役	草 野 耕 一
監 査 役	川 島 信 義

- 商 号 株式会社 小糸製作所
KOITO MANUFACTURING CO., LTD.
- 創業年月日 大正 4年(1915年)4月1日
- 設立年月日 昭和11年(1936年)4月1日
- 資 本 金 142億70百万円
- 従 業 員 数 連結 15,315名
(平成20年3月31日現在) 単独 4,202名
- 主 要 事 業 所
本 社 〒108-8711 東京都港区高輪四丁目8番3号
Tel: (03)3443-7111
静 岡 工 場 〒424-8764 静岡市清水区北脇500番地
Tel: (054)345-2251
榛 原 工 場 〒421-0412 牧之原市坂部3407番地
吉 川 工 場 〒424-0055 静岡市清水区吉川1114番地
相 良 工 場 〒421-0514 牧之原市菅ヶ谷933番1
富士川工機工場 〒421-3306 静岡県庵原郡富士川町中之郷2340番地
研 究 所 〒424-8764 静岡市清水区北脇500番地
東 京 支 店 〒108-8711 東京都港区高輪四丁目8番3号
豊 田 支 店 〒471-0836 豊田市鴻ノ巣町2丁目12番3号
大 阪 支 店 〒532-0004 大阪市淀川区西宮原1丁目5番45号
広 島 支 店 〒739-0321 広島市安芸区中野6丁目9番46号
札 幌 営 業 所 〒065-0033 札幌市東区北33条東5丁目1番28号
仙 台 営 業 所 〒983-0852 仙台市宮城野区榴岡4丁目12番12号MB小田急ビル505号
東 京 営 業 所 〒108-8711 東京都港区高輪四丁目8番3号
宇 都 宮 営 業 所 〒321-0953 宇都宮市東宿郷3丁目6番1号アピタシオン東宿郷1階
太 田 営 業 所 〒373-0821 太田市下浜田町370番地の11
厚 木 営 業 所 〒243-0013 厚木市泉町11番15号NLO B.L.D
静 岡 営 業 所 〒424-8764 静岡市清水区北脇500番地
名 古 屋 営 業 所 〒471-0836 豊田市鴻ノ巣町2丁目12番3号
大 阪 営 業 所 〒532-0004 大阪市淀川区西宮原1丁目5番45号
福 岡 営 業 所 〒812-0016 福岡市博多区博多駅南4丁目2番10号南近代ビル5階
海 外 事 務 所 米国:デトロイト、シアトル
中国:上海市

グループ会社一覧

- 小糸九州株式会社 (自動車照明機器の製造・販売)
- 小糸工業株式会社 (鉄道車両用制御機器、交通管制システム機器、道路交通信号、鉄道車両・航空機用シート等)
- コイト運輸株式会社 (輸送業務)
- コイトエンタープライズ株式会社 (金融、保険、リース等)
- アオイテック株式会社 (電子・電気通信精密機器の製造・販売)
- 静岡電装株式会社 (自動車照明機器の製造・販売)
- 日星工業株式会社 (各種小型電球、電気機器の製造・販売)
- 藤枝オートライティング株式会社 (自動車照明機器の製造・販売)
- 静岡ワイヤーハーネス株式会社 (自動車照明機器の製造・販売)
- 榛原工機株式会社 (樹脂成形用金型の製造・販売)
- 静岡金型株式会社 (樹脂成形用金型の製造・販売)
- 竹田サンテック株式会社^{*1} (樹脂成形用金型の製造・販売)
- 株式会社ニュー富士^{*2} (サービス業)
- ミナモト通信株式会社 (信号・保安機器の保守管理)
- 丘山産業株式会社 (鉄道車両シート等の製造・販売)
- 道路計装株式会社^{*1} (軸重測定装置の保守据付、保守機器の工事・保守管理)
-
- ノース・アメリカン・ライティング・インク (米 国：自動車照明機器の製造・販売)
- コイト・ヨーロッパN.V. (ベルギー：自動車照明機器の販売)
- コイト・ヨーロッパ・リミテッド (英 国：自動車照明機器の製造・販売)
- コイト・チェコス. r. o. (チェコ：自動車照明機器の製造・販売)
- 上海小糸車灯有限公司 (中 国：自動車照明機器の製造・販売)
- 広州小糸車灯有限公司 (中 国：自動車照明機器の製造・販売)
- 福州小糸大億車灯有限公司 (中 国：自動車照明機器の製造・販売)
- タイ・コイト・カンパニー・リミテッド (タ イ：自動車照明機器の製造・販売)
- 大億交通工業製造股份有限公司 (台 湾：自動車照明機器の製造・販売)
- インディア・ジャカル・ライティング・プライベート・リミテッド (インド：自動車照明機器の製造・販売)
- K P S N . A . , I N C . (米 国：航空機シートの部品販売、航空機・鉄道車両シートのメンテナンス、鉄道車両シート、鉄道車両用電装品の製造・販売)
- 常州小糸今創交通設備有限公司 (中 国：鉄道車両用電装品の製造・販売)

(注) 無印 連結子会社

※1 関連会社で持分法適用会社

※2 非連結子会社

株式の状況

(平成20年3月31日現在)

発行可能株式総数	320,000,000株
発行済株式の総数	160,789,436株
株主数	6,887名
(うち単元株所有の株主数)	6,052名)

■所有者別株式分布状況(株式数比率)

金融機関	38.95%
金融商品取引業者(証券会社)	0.32%
その他国内法人	35.54%
個人・その他	7.92%
外国法人等	17.27%



- 金融機関
- その他国内法人
- 外国法人等
- 個人・その他
- 金融商品取引業者
(証券会社)

■大株主

株主名	持株数(千株)
トヨタ自動車株式会社	32,158
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	10,749
松下電器産業株式会社	8,558
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	7,796
日本生命保険相互会社	5,979
株式会社三井住友銀行	5,442
株式会社三菱東京UFJ銀行	5,154

(注)「持株数」は千株未満を切り捨てて表示しております。

株式についてのご案内

- 事業年度 4月1日～翌年3月31日
- 配当金受領
株主確定日 毎年3月31日
中間配当を行う場合 毎年9月30日
- 定時株主総会 毎年6月中(年1回)
- 株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社
同事務取扱場所 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
同取次所 三菱UFJ信託銀行株式会社 全国各支店
- お問い合わせ先 〒137-8081
東京都江東区東砂七丁目10番11号
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
電話0120-232-711(通話料無料)

■お知らせ

1. 単元未満株式の買取請求および買増請求
単元未満株式の買取請求および買増請求は、上記株主名簿管理人事務取扱場所および取次所にて受け付けております。
ただし、株券保管振替制度をご利用されている場合は、お取引引きの証券会社にお申し出下さい。
2. 住所変更、配当金振込指定・変更および単元未満株式買取請求に必要な用紙のご請求は、株主名簿管理人の電話0120-244-479(通話料無料)で24時間承っておりますので、ご利用下さい。
3. 配当金を銀行預金口座、ゆうちょ銀行貯金口座へお振込みすることができます。お手続きには振込指定書のご提出が必要ですので株主名簿管理人に指定書用紙をご請求下さい。
4. 平成21年1月(予定)から株券の電子化が実施されます。
お手元に株券をお持ちの株主様は、株券の名義がご本人様になっているか必ず確認してください。また、株券はお取引先の証券会社を通じ証券保管振替機構に預託されることをお勧めします。
株式のお手続きでご不明な点がありましたら、株主名簿管理人までお問い合わせください。

安全を光に託して

Koito

<http://www.koito.co.jp>



古紙配合率100%
再生紙を使用して
います。



アロマフリー型大豆インキ
を使用しています。